



1977年5月 ダンドーク 宿泊のデリヘルホテル前で

## 感謝

劇団文芸座は創立60年を越え、これまでに世界五大陸17ヵ国32都市で公演を行うとともに、わがふる里富山においてアジアで初めて国際アマチュア演劇祭や、世界初のアマチュア演劇サミットを開催するなど、多岐に亘る国際芸術文化活動推進の一翼を担ってきました。

その原点は1977年5月、アイルランドで行われたダンドーク国際五月祭演劇コンクール最高賞受賞でした。

劇団員22名、民話劇「夕鶴」に参加した劇団員の子どもたち5名。既になかには鬼籍に入った仲間もいれば、あどけない笑顔の子どもたちは、子を持つ親になっています。上の写真のメンバーと、当時富山で留守を支えた仲間たち、そして何より温かいご支援をくださった富山の皆さんのお陰によって今日の劇団文芸座が存在するのです。心より深く感謝して止みません。今後とも何とぞご指導とご鞭撻の程お願い申し上げます。

2011年3月 劇団文芸座  
代表 小泉 博